

国保の基礎知識を学ぶ

国民健康保険事務担当初任者研修会



京都府と府国保連合会主催の国保事務担当初任者研修会は、5月8日、府国保連合会に28保険者52名の国保事務担当者（経験年数2年未満中心）が参加して開催された。

府保健福祉部高齢・保険総括室医療保険室の西垣義郎室長が主催者を代表して挨拶したあと、同室国保担当から「国民健康保険制度の概要」「資格」「保険料（税）」「保険給付」について、また連合会からは「レセプトの流れ」「事業月報」について説明した。参加者は国保の基礎知識を身につけ、基本から実践までのテーマに真剣に耳を傾けていた。

閉会の挨拶で片田府国保連合会副理事長は、今回の研修会の成果を明日から公務に活かし、国保の窓口で直接住民の方々と接する中で懇切丁寧な対応をお願いした。